

おいしい 米づくり情報

発行日 平成30年5月1日

南魚沼市
NOSAI魚沼
JA魚沼みなみ

No.4

いよいよ田植えの時期がやってきました。
健苗を適期に移植し、初期生育をしっかり
確保しましょう！

— 30年産米 —
食味ランキング
特A復活に向けて！

— 田植え —

◎5月15日～25日頃が最盛期になるように行いましょう！

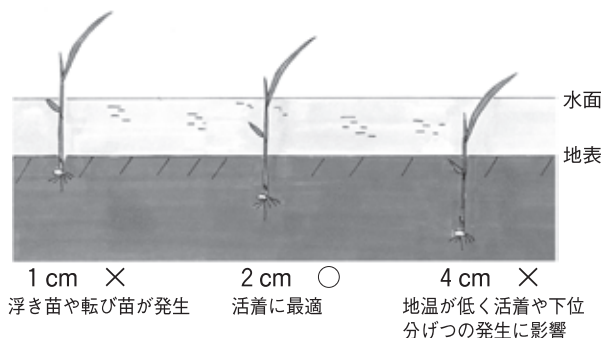
ポイント1。1株苗数は3～4本

植え付け本数が多いと過繁茂になって茎が細くなり、倒伏や品質低下につながりますので注意しましょう。

ポイント2。植え付け深さは2～3cm

深植えは分げつの発生が抑制され、初期生育が劣ります。

また、浅植えは浮き苗や除草剤の薬害発生の原因となります。



— 初期生育を高める水管理（田植え後） —

活着前			活着後～中干し
通常時	好天時	低温・荒天時	
やや深水管理 (3～4cm) ・低温や風による 植え傷みを回避	浅水管理 (2～3cm) ・水温を上げ、早期 活着を促す	深水管理 (7～10cm) ・保温に努める	やや浅水管理 (2～3cm) ・水温を上げ、分げつ の早期発生を促す

水は限りある資源です。
用水は大切に使い、かけ流しは絶対に行わないでください。

— 基肥 —

【基肥肥料の施肥機設定目盛について】

実際の施肥量		20	25	30	35	40	50	60
肥料名		設定目盛り (kg)						
体系 施肥	有機30魚沼ロマン側条専用粒状	21	26	32	37	42	53	64
	有機30魚沼ロマン500号	24	30	36	42	48	60	72
	魚沼ロマン有機専用	20	25	30	35	40	50	60
	有機30魚沼ロマンペーストS043	23	29	35	40	46	58	69
	国産高度化成オール14	20	25	30	35	40	50	60
一発 施肥	有機30魚沼ロマン元肥一発	24	30	36	42	48	60	72
	越後の輝き有機30スーパー元肥	23	28	34	39	45	56	68
	魚沼ロマン有機一発285	23	28	34	39	45	56	68
	越後の輝き有機50スーパー元肥プラス	23	28	34	39	45	56	68

表の見方

肥料の銘柄ごとに比重が異なります。(基準より比重が重いと多く落下します)
上の表を目安に施肥機の日盛りを設定しましょう。※あくまで目安です。

～ 目盛り設定例 ～ (上の表より抜粋)

○有機 30 魚沼ロマン 500 号を 30kg / 10a 施肥したい。

⇒ 有機30魚沼ロマン500号は比重が軽いため、肥料が落ちにくくなります。したがって、上の表にあるように 30kg / 10a 施肥したい場合は、目盛りを 36kg の設定にします。

— 箱処理剤 —

育苗箱施用剤で葉いもち防除！

品名	使用量	使用時期	使用方法	適用病害虫名
Dr. オリゼ フェルテラ粒剤	50g/1 箱当り	緑化期～ 移植当日	苗箱に均一 に散布	いもち病・初期害虫・ イネアオムシ (フタオビコヤガ) 等
Dr. オリゼ プリンス粒剤 6	50g/1 箱当り			いもち病・初期害虫・ ウンカ類・イナゴ類等

・葉が濡れていない状態で散布し、散布後は葉に残っている薬剤を払い落としましょう。

※イナゴが気になる場合は、Dr. オリゼプリンス粒剤 6 を使用してください。

※有機米部会の特裁 5 割減は、Dr. オリゼフェルテラ粒剤のみ使用可能です。

— 移植前追肥 —

【液肥 200 倍液例】

箱数	液肥	水の量
1 箱	5ml	1 ℓ
10 箱	50ml	10 ℓ
100 箱	500ml	100 ℓ

移植後の根付きを良好にし、初期生育の促進・良質茎を確保！

施用時期：田植え 4～5 日前頃

- ・硫安：5g/1 箱 (窒素成分で 1～2g/箱)
- ・くみあい液肥 2 号：200 倍以上に薄めて施用

— 除草剤（初期剤、初・中期一発剤） —

1. 水管理で長い効き目！

- ・ラベルに記載されている水深まで湛水し散布しましょう。
※除草剤により適切な水深が異なるため注意してください。
- ・最低でも**散布後 3 日間**は水位を保ちましょう！
※水持ちが悪い圃場でやむを得ず、入水する場合は、なるべくゆっくり、あふれさせないように入水してください！

2. 事前の本田準備で効果を高める！

- ・田面の凹凸は除草剤効果の低下や薬害発生の原因になります。耕うん・代かき時にできるだけ田面を均平にしましょう。
- ・畔塗りをを行い、漏水を防ぎましょう。（本田から薬剤、水の流出を防ぐ）

散布時の注意点

- ・散布する際は、水口と水尻をしっかりとめてください。
- ・散布後 7 日間は入排水を行わないでください。
（田面が露出する場合は、ゆっくり入水する）
- ・初期除草剤を移植前に散布する場合は、「移植 7 日前まで」を厳守してください。

商品例	5月13日	5月14日	～	5月19日	5月20日		5月21日	5月22日	～	6月19日まで
	7日前	6日前	～	1日前	田植日（0日目）		1日後	2日後	～	30日後
					移植時	移植直後				
草笛フロアブル	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○

草笛フロアブル 使用時期登録内容

- ・代かき後～移植 7 日前
 - ・移植時
 - ・移植直後～ノビエ 1 葉期（但し、移植後 30 日まで）
- ※いずれかの時期 1 回のみ使用可能です。

商品例	5月20日		5月21日	5月22日	5月23日	5月24日	5月25日	～	6月19日まで
	田植日（0日目）		1日後	2日後	3日後	4日後	5日後	～	30日後
	移植時	移植直後							
トップガンLジャンボ	×	×	×	×	○	○	○	○	○

トップガンLジャンボ 使用時期登録内容

- ・移植後 3 日～ノビエ 2.5 葉期（但し、移植後 30 日まで）
- ※ 1 回のみ使用可能です。



除草剤の種類や剤型によって散布可能期間が異なります。農薬を使用する際は、必ずラベルの使用基準を確認・遵守してください。

— 移植後追肥 —

早期に良質莖を確保するために田植えの 10 日後頃に施用しましょう。

◎ 硫マグ（苦土 25%）

施用時期：田植え 10 日後頃

施用量：20～40kg/10a

特徴：含まれている苦土は吸収されやすい水溶性苦土です。

効果：苦土には、窒素やリン酸を効率的に稲体に運ぶ効果があるため、
土壌から養分の吸収を促し、初期生育を促進します。

※藻が発生しやすくなる恐れがあります。

機械の使用、安全第一!!

～機械作業の注意点～

ロータリ等の点検や清掃を行う際は、必ずエンジンを止めてから行いましょう。

○トラクタ作業

- 安全キャブ・安全フレーム付きのトラクタを使用しましょう。
- 前進で進入・後進で退出を心がけましょう。
- 作業以外の走行時は、左右ブレーキの連結金具をかけましょう。

○田植え作業

- 内輪差が大きいので、カーブ等、十分減速しましょう。
- 急な傾斜はバックで上がりましょう。

※必ず機械の点検を行ってから作業しましょう。

※万が一に備え、作業時は必ず携帯電話を持っていきましょう。

正しい服装で作業しましょう



ヘルメット着用

手ぬぐいは中に

シャツの裾をしまし、
袖口を留める

安全長靴

携帯メール会員募集!!

無料（通信料は除く）でタイムリーな生育状況や緊急情報をメールで配信しています。

登録の仕方がわからない方は、携帯を持って普及指導課にお越しください。こちらで登録いたします！

登録は下記メールアドレスへ空メールを送信

beikoku@haisin.jp

または、右記 QR コードをご利用ください。➔



予告

今回は、除草剤の使用方法などについて掲載する予定です。

ご不明な点等がございましたら JA 普及指導課 (TEL777-3786) までお問い合わせください。